

中央認こ

幼児教育において育みたい資質・能力

- 豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、できるようになったりする。 (知識及び技能の基礎)
- 気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする。
(思考力、判断力、表現力等の基礎)
- 心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする。 (学びに向かう力、人間性等)

5歳児の目標 (令和5年度 中央認こ)

- 自分なりの目標をもって、取り組み、くり返し挑戦する。
- 目的や見通しをもって友達と考えを出し合いながら遊びや生活を進めようとする。

目指す子どもの姿 (令和5年度 各学級の重点)

- 自分なりに考え、挑戦したり、友達と協力したりしながら、見通しをもって園生活を送る子ども
- 園生活や行事の中で、友達のよさに気付いたり互いに認め合ったりしながら、様々なことに主体的に取り組む子ども

自分なり

友達と

挑戦

幼児期、低学年期、それぞれのキーワード

自分自身

気付き

意欲

生活科の目標

- 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 (知識及び技能の基礎)
- 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。
(思考力・判断力・表現力等の基礎)
- 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。
(学びに向かう力・人間性等)

目指す子どもの姿 (令和5年度 三小：生活科)

- 体験したことを基に、自分や友達、身近な人々のよさに気付く子ども
- 身近な「ひと・もの・こと」に関わりながら、自分との生活について考え、表現しようとする子ども
- 身近な「ひと・もの・こと」に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学び、生活を豊かにしようとする子ども

三小

<出典> 幼保認定型認定こども園教育・保育要領 小学校学習指導要領解説 生活編
・ 令和5年度ふくしま中央認定こども園教育、保育課程
・ 福島第三小学校 紀要 (令和3年度～令和5年度)